

小平市議会 市民と議会の意見交換会(議会報告会)

※ 議会は合議体であり、内容によっては議決が必要なものもあり、要望や個別的課題については、会場での即答や決定はできない旨あらかじめご了解いただいています。そのため、要望・意見については回答欄は空白になっています。

平成26年6月14日開催

種類	内容	議会報告会での回答
質問	・説明などは短くして意見交換の時間を多くしてほしい。	・なるべく多くとれるよう努力する。
質問	議員に対して確認 ・避難所運営模擬体験(HUG:ハグゲーム)を知っているか。 ・防災初動隊訓練に参加したことがあるか。 ・6月8日が何の日か知っているか。 ※6月8日は学校の安全確保・安全管理の日	(挙手にて確認)
要望	・防犯放送をしてほしい。 ・全小中学生(1,500人)に防犯ホイッスルの配布を。 ・小学校19校、中学校8校の計27校に防犯責任者として、1議員が1小学校か中学校を担当し、議長は防犯対策本部の副本部長を務める。	
質問	・陳情の取り扱いは変わるのか。	・かつては陳情も審査していたことがあるが、現在は文書による配付のみである。 ・議会の中で決めてきた経緯もあるが、今後、取り扱いについて議論を続けていく。
要望	・陳情の取り扱いについて検討してほしい。	
質問	・第32条に議会事務局の機能強化に努めるものとするところがあるが、どのように強化していくのか。	・スタッフが足りていない。今後、議員提案をしていくためにはスタッフが必要。予算を伴うことなので慎重に検討しなければならない。 ・他自治体事務局との情報交換等人数を含め検討課題である。
質問	・議会事務局には具体的に何人必要なのか。	・この場で即答はできないが今後の検討課題である。
質問	・第5条第4項、市民との意見交換の場を設けるものとしているが具体的に想定していることは。 ・政策立案のために個別のテーマでの意見交換会も必要ではないか。	・今回の議会報告会がそうである。 ・議会に傍聴に来てもらう。請願で直接参加する機会が新設された。 ・専門家や参考人活用などの制度もある。 ・今は不十分だが今後はできるだけ市民意見を吸い上げられるよう努力していく。 ・まだまだ不安定のところがあるが第17条(議会の機能強化)に努めていく。
意見	・市民の福祉向上のためにやっていると思うがもっと前からやっていた当たり前。 ・条例はあって当たり前だが実行されていないと感じる。 ・担当の常任委員会委員長に言っても担当課に伝えておきますということで返事がない。 【参考意見(廣瀬先生から)】 ・既存の制度の中で処理しても実情に合っていないサービスしか提供できていないという実例だと察する。 ・国のメニューで決まっていたりする場合、議会が何かやって解決するというものではない。 ・市独自の制度をつくるということはできるが、それは予算が伴う。 ・予算編成は市長に権限がある。しかしニーズを伝えることはできる。 ・立案はケースバイケースで市がつくる。市議会がつくる方法はあるがどちらにしてもすぐできることではなく、2、3年かかるだろう。	
意見	・住民投票の結果が知らされていない。 ・市長選、都議選の投票率は37%付近であった。 ・来年の市議会議員選挙で投票率が50%いかなければ全員失格。 ・議会の有効性が問われる。	

種類	内容	議会報告会での回答
質問	<ul style="list-style-type: none"> ・議員の情報量と市民が得られる情報量に違いがあるのではないか。 ・市から議員への情報を議会事務局で閲覧できないか。 ・市民への情報発信の仕方があるのではないか。 	<ul style="list-style-type: none"> ・できるだけ情報を流していく。 ・議員それぞれで情報を公開していると思うが、議員だからといって特権的に情報を得られるわけではない。 ・市民からの要望を受けて情報を調査することが多くある。 ・議論のプロセスをオープンにしていく。 ・議会等を傍聴していただく過程が良くわかっていただけと思う。 ・情報公開の方法は議会報、インターネット等あるが今後の課題。
要望	<ul style="list-style-type: none"> ・今回の条例制定により活発な議会になればと期待している。 	
質問	<ul style="list-style-type: none"> ・傍聴にいけない人たちのため夜間議会を開く予定はないか。 	<ul style="list-style-type: none"> ・夜間に行くなど検討していく。 ・報告会はいろいろな時間帯や地域での開催などを考えている。 ・現在、本会議を録画中継しているが委員会についても録画による公開を検討していく。
質問	<ul style="list-style-type: none"> ・議会と市長の関係について条例を議会に提案する前に調整している議会が多いと思うが、与党会派が調整をしているのではないか。 	<ul style="list-style-type: none"> ・議案の概要の事前説明は全会派が受けている。
質問	<ul style="list-style-type: none"> ・第9条の意見公募手続はどういう場合にどのように行うのか。 ・第22条(政策立案及び政策提言)についてこれまで以上に進むのか、期待しているのか。 	<ul style="list-style-type: none"> ・今回の議会基本条例でもパブリックコメントを募集した。市議会の考えとして回答もホームページなどで公開している。 ・この議会基本条例も議員提出議案。今後も政策提案を増やしていきたい。
質問	<ul style="list-style-type: none"> ・「市民」の定義について「市内で働き、学び」とあるが、小平市自治基本条例と相違しているし広げすぎているのではないか。 	<ul style="list-style-type: none"> ・自治基本条例と相違してもいいのではないかと、在勤在学を含めてもっと広義に考えた。